

日中韓3カ国の連携について

日中韓学術振興機関の連携

日本学術振興会（JSPS）、中国国家自然科学基金委員会（NSFC）、韓国研究財団（NRF）はアジア地域に世界的水準の研究拠点を構築するため、3カ国のハイレベルな研究活動を推進させるためのシンポジウムや共同研究等の事業を実施している。

日中韓学術振興機関長会議 (A-HORCs)

日本・中国・韓国の学術協力を強化するため、3カ国を代表する学術振興機関の最高責任者が各国の科学技術政策における諸問題などについて意見交換を行うことを目的に平成15年から開催。

本会議において次年度の「北東アジアシンポジウム」、次々年度の「日中韓フォーサイト事業」の実施テーマを決定する。

前年度のA-HORCsで決定された研究テーマにおける日中韓の研究者が一堂に会し、当該研究テーマにおける最新情報を共有するとともに、参加者間の国際共同研究開始へとつながるネットワークを構築することを目的とする。

本シンポジウムのテーマが、次年度の日中韓フォーサイト事業の募集分野となる。

北東アジア シンポジウム

地域共通の課題解決に資する研究交流活動を推進することにより、3カ国を中核とする、アジア地域における世界的水準の研究拠点構築や次世代の中核を担う若手研究人材の育成を図る。

支援経費：5年間で5,000万円以内/1件
研究期間：5年間
採用件数：2件程度/年

日中韓フォーサイト プログラム